

2022年6月1日

各 位



株式会社ミツウロコグループホールディングス

## ギフトとDX戦略推進パートナーシップを締結 グループ内の複数ブランドで利用できる「共通eギフト」の販売開始に関するお知らせ

当社は、eギフトを活用したCX（顧客体験価値）向上を目的に、eギフトプラットフォーム事業(※1)を展開する株式会社ギフト（本社：東京都品川区 代表取締役：太田 睦、鈴木 達哉 以下「ギフト」）と、DX戦略推進パートナーシップを2022年5月31日に締結いたしましたので、お知らせいたします。



また、2022年6月1日より、ギフトが提供するeギフト販売システム「eGift System」(※2)を導入し、ミツウロコグループの5ブランド①麻布十番モンタポー（スクラッチベーカーリーショップ）、②カールスジュニア（カリフォルニア発のプレミアムバーガーレストラン）、③横浜天然温泉 SPA EAS（都心で天然温泉を楽しめるリラクゼーション施設）、④ハマボール（ラグジュアリーボウリング施設）、⑤Kimie<キミエ>（顔入れオリジナル絵本が作成できるオンラインサービス）で利用できるグループ共通eギフト「【共通ギフト】ミツウロコグループ」を、ミツウロコグループの自社サイト上ならびに、ギフトが運営するWEBサービスおよびスマートフォン向けのアプリ「giftee」(※3)、法人向けサービス「giftee for Business」(※4)、にて販売を開始いたします。

「【共通ギフト】ミツウロコグループ」の詳細は、下記【ミツウロコグループ eギフト概要】に記載のとおりです。券種は500円、1,000円、2,000円の3種（いずれも非課税）です。また同時に、特に人気の高い特定ブランドの商品交換eギフトとして、「【スパイアス】入館ギフト券」（2,780円）、「【カールスジュニア】お好きなアンガスバーガー ギフトチケット」（6種 1,240円）（いずれも税込）も販売となります。eギフトの商品ラインナップは今後も順次、拡大予定です。

当社は1926年に創業し、ガス・石油・固形燃料などを扱うエネルギー事業や、風力・バイオマス発電などの再生可能エネルギーに取り組む電力事業を主力としながらも、近年では飲食店運営等のフーズ事業、不動産開発や複合商業施設運営を行うリビング&ウェルネス事業を手がけるな

ど、その事業領域は多岐にわたります。現在は創立 100 周年に向け、グループ変革期として既存事業の強化を行うと同時に、新規事業の開発など、時代に即した成長のためにさらなるチャレンジを続けており、その一環として、グループ経営戦略に「DX の推進」を掲げています。当社は既に、株主優待の電子化において先行してギフトと協力を進めておりましたが、このたび、当社グループにおける CX 向上施策と、ギフトの提供する e ギフトサービスの相性の良さとしナジー効果に着目し、同社と DX 戦略推進パートナーシップを締結する運びとなりました。

ギフトは、『e ギフトを軸として、人、企業、街の間に、さまざまな縁を育むサービスを提供する』というコーポレート・ビジョンのもと、e ギフトの発行から流通まで一貫して提供する e ギフトプラットフォーム事業を国内外で展開しています。主力サービスは、カジュアルギフトサービス「giftee」、e ギフトやチケットを発行し販売する「eGift System」、また、e ギフトを活用した法人向けサービス「giftee for Business」、自治体・地域課題を解決するデジタルプラットフォームサービス「e 街プラットフォーム」の 4 サービスあり、個人、法人、自治体を対象に広く e ギフトサービスを提供しております。

今回の取り組みは、ギフトにおいても「eGift System」を介して、企業グループ内の異なるブランドや業態を横断して利用できる共通 e ギフトを発行する初の事例となります。

当社は、「【共通ギフト】ミツウロコグループ」の導入により、新規顧客の獲得や店舗での告知による各ブランドの認知拡大に繋がると期待しています。また、自社キャンペーンなどのインセンティブとして採用することで、事業ブランドや店舗の垣根を超えて、顧客の相互送客やクロスセルを図ることができ、グループを横断したシームレスなサービス提供やマーケティング施策が可能となるため、顧客コミュニケーションの活性化、事業・ブランド間でのシナジーの創出、ひいてはグループ全体の CX 向上に寄与するものと考えています。加えて、昨今のコロナ禍におけるデジタルのギフトコミュニケーションニーズの高まりや、店頭支払いにおける非接触対応ニーズにも応えるほか、送る側、受け取る側双方にとって利便性の高い e ギフトを活用したコミュニケーションで新たな顧客体験の創出にもつなげます。

本パートナーシップでは今後、既存顧客のエンゲージメント向上の施策として回数券やサブスクリプションサービスの導入、またグループ間のデータ利活用など、当社のグループシナジーを最大化するべく、e ギフトサービスを軸として様々な取り組みを積極的に行ってまいります。

- (※1) e ギフトプラットフォーム事業とは、ギフトが取り組む、e ギフトの生成から流通まで一貫して提供する事業です
- (※2) eGift System とは、ギフトが法人向けに提供する e ギフトおよび e チケット販売システムです。導入企業は、自社サイトで e ギフト / チケットサービスを運用することができます
- (※3) giftee とは、ギフトが運営する e ギフトの販売 WEB/アプリサービスです
- (※4) giftee for Business とは、e ギフトを活用した法人向けソリューションです。キャンペーンの景品やお客様への謝礼に e ギフトをご利用いただけます

## 【ミツウロコグループ eギフト概要】

### 券面イメージ



### 券種類・価格

- ・【共通ギフト】ミツウロコグループ (500円/1,000円/2,000円 (いずれも非課税))
- ・【カールスジュニア】お好きなアングスバーガー ギフトチケット (6種 1,240円(税込))  
\*1,240円~1,440円のお好きなアングスバーガーと引き換え可能
- ・【スパイアス】入館ギフト券 (2,780円(税込))

販売ページ ※6月1日 11:00 より販売開始

ミツウロコグループサイト : <https://mitsuuroko.e-gift.co/>

「giftee」販売ページ : <https://giftee.com/brands/1013>

### 有効期限

購入時点から4カ月後の月末まで

### 利用可能ショップ

<店舗>

麻布十番モンタボー(スクラッチベーカーリーショップ) <https://mont-thabor.jp/>

※全国48店舗で利用可能

カールスジュニア(カリフォルニア発のプレミアムバーガーレストラン) <https://www.carlsjr.jp/>

※東京・神奈川の7店舗で利用可能

横浜天然温泉 SPA EAS(都心で天然温泉が楽しめるリラクゼーション施設) <https://spa-eas.com/>

ハマボール(ラグジュアリーボウリング施設) <https://www.hamabowl.com/>

<オンラインショップ>

Kimie(顔入れオリジナル絵本が作成できるオンラインサービス) <https://kimie-originalehon.jp/>

### 利用方法

- ・店舗利用をする場合 (麻布十番モンタボー、カールスジュニア、横浜天然温泉 SPA EAS、ハマボール)

#### ギフト利用フロー (店頭の場合)



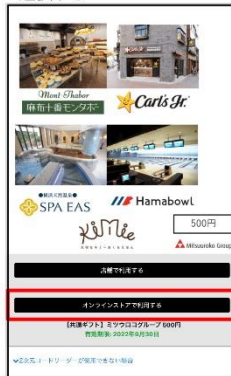
- ・ EC サイト(Kimie のみ)で利用する場合

### ギフト利用フロー (オンラインストアの場合)

①eギフトを購入する



②チケット券面で「オンラインストアで利用する」を選択する



③利用確認画面にて「クーポンコードを表示する」を選択する



④クーポンコードをコピーして、対象ECサイトの決済時に入力する



### ■ミツウロコグループ e ギフト発売記念キャンペーン

「父の日」(6月19日(日))のプレゼントにも最適な e ギフト。発売を記念して以下の e ギフトを利用された方を対象に、以下のキャンペーンを実施します。(2022年8月31日までのご利用が対象)

- ・「【共通ギフト】ミツウロコグループ」: Kimie(オリジナル顔入れ絵本制作サイト) 10%オフ
- ・「【カールスジュニア】お好きなアングスバーガー ギフトチケット」  
: コンボサイズアップ (+460円 S → R に、+560円 R → L にそれぞれサイズアップ)
- ・「【スパイアス】入館ギフト券」(2,780円): 1ドリンクサービス(550円相当)

### ■株式会社ギフトィ

社名: 株式会社ギフトィ

所在地: 〒141-0022 東京都品川区東五反田2丁目10-2 東五反田スクエア 12階

設立: 2010年8月10日 (サービス開始: 2011年3月)

資本金: 3,133百万円(2022年3月末時点)

代表者: 代表取締役 太田 睦、鈴木 達哉

事業内容: e ギフトプラットフォーム事業の展開(以下4サービス)

- ① カジュアルギフトサービス「giftee」の運営
- ② 法人を対象としたギフト販売システム「eGift System」サービスの展開
- ③ e ギフトを活用した法人向けソリューション「giftee for Business」サービスの展開
- ④ 自治体・地域課題を解決するデジタルプラットフォームサービス「e街プラットフォーム」(商標登録申請中)サービスの展開

URL: 株式会社ギフトィ <https://giftee.co.jp>

giftee <https://giftee.com/>

giftee for Business <https://giftee.biz/>

e街プラットフォーム <https://giftee.co.jp/service/emachi-platform>

以上

お問合せ先

株式会社ミツウロコグループホールディングス

コーポレートアフェアーズ

電話 03-3275-6301